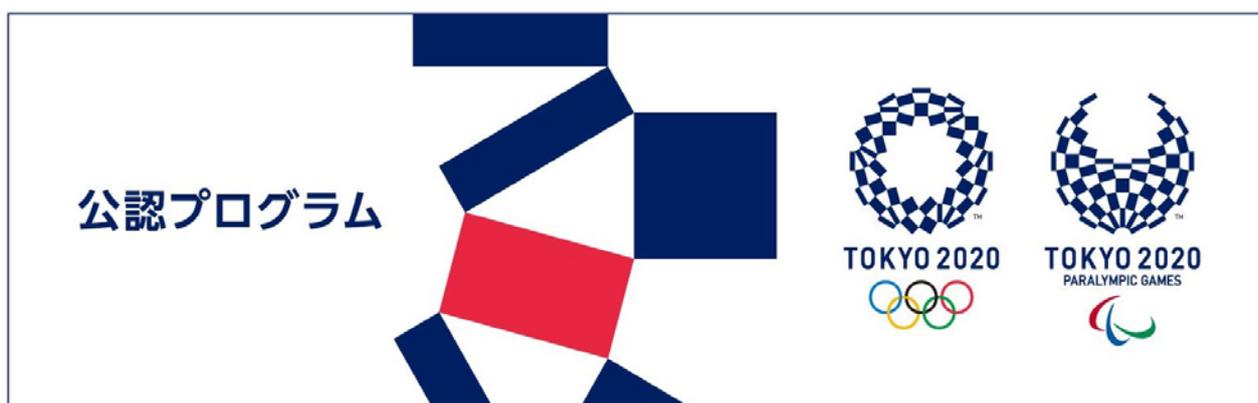


東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 公認プログラム  
「久光製薬アートプロジェクト」全国展開のお知らせ

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、代表取締役社長:中富一榮、以下「当社」)は、佐賀県鳥栖市や茨城県つくば市、栃木県宇都宮市で実施している東京2020公認プログラム「久光製薬アートプロジェクト」(以下「本プロジェクト」)を、全国に展開していくことになりましたのでお知らせします。

当社は東京2020大会のオフィシャルパートナーとして、オリンピック・ムーブメントとパラリンピック・ムーブメントを盛り上げていくために様々な活動をしており、本プロジェクトもその一つとなります。

「東京2020公認プログラム」とは、スポーツだけでなく、文化芸術や地域での世代を越えた活動、被災地への支援など、参加者自らが体験・行動し、未来につなぐものとして認証するプログラムで、本プロジェクトは「東京2020公認プログラム」の中の「文化」分野として認証を受けました。



本プロジェクトでは、子どもたちに「私が参加する東京2020オリンピック・パラリンピック」をテーマに、スポーツを通じてグローバルな視点を持てるよう、自由なイメージで作品を描いてもらっています。

本プロジェクトに参加いただいた施設および作品(アート)は、「久光製薬 東京2020オリンピック・パラリンピック応援サイト」(<https://2020.hisamitsu/category/program/>)に順次掲載され、既に390人以上の子どもたちが参加し、集まった作品数は300作品を超えております。



【作品(アート)が掲載される「久光製薬 東京2020オリンピック・パラリンピック応援サイト」】

これまで実施してきたアートプロジェクトの活動を通して、地域の皆様から温かいお言葉をいただいたこと、また、あと1年に迫った東京2020オリンピック・パラリンピックへの機運を高めていくことができた点などを鑑み、今般この取り組みを全国各地に展開していくことを決定いたしました。今後、当社の支店や営業所がある地域を中心に、随時実施していく予定です。

#### ※既に実施したアートプロジェクト

2018年10月には「私が参加する東京2020オリンピック・パラリンピック」をテーマに、地域の子どもたちが描いた作品を、佐賀県鳥栖市の久光製薬九州本社近くにある西公園に建設中だった久光製薬ミュージアムの仮囲い部分に設置しました。

茨城県つくば市にある筑波研究所や栃木県宇都宮市にある宇都宮工場でも、地域の子どもの作品を展示しました。子どもたちからは「大会の開催が楽しみ」「日本の選手にメダルを取ってもらいたい」などの感想を、作品を見た方からは「明るい未来や希望を感じられて温かい気持ちになった」という声をいただいております。



【久光製薬ミュージアムの仮囲いでの展示】



【田代小学校(鳥栖市)様の作品】



【筑波研究所で展示されたアート作品】



【宇都宮工場で展示されたアート作品】

当社は「東京2020オフィシャルパートナー(外用鎮痛消炎剤)」の活動を通じ、大会の成功に貢献することに加え、「東京2020大会」にかかわる選手、大会関係者、ボランティア、観客の皆様といった全ての人々に「貼って手当てすることの良さ」をお伝えすることで、元気で、すこやかな未来を作り出す社会の実現に取り組んでまいります。

以上

# 貼るを、未来へ。



**Hisamitsu**



東京2020オフィシャルパートナー(外用鎮痛消炎剤)

本件に関するお問い合わせは、下記の窓口までお願い致します。

**【報道各社様からのお問い合わせ先】**

久光製薬株式会社 広報室

〒100-6330 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号

TEL:03-5293-1732 FAX:03-5293-1741

**【お客様からのお問い合わせ先】**

久光製薬お客様相談室 フリーダイヤル 0120-133250

受付時間／9:00-17:50(土日・祝日・会社休日を除く)